

『比較政治研究』(Japanese Journal of Comparative Politics)

投稿規程

1. 投稿資格

・投稿できるのは、日本比較政治学会の会員であり、投稿の時点で当該年度の会費を納入済みの方です。

2. 使用できる言語

・使用できる原語は、日本語または英語とします。

3. 既発表論文投稿の禁止

・投稿できる論文は、未発表のものに限ります。

4. 二重投稿の禁止

・他の雑誌との二重投稿はできません。

5. 論文の主題

・比較政治学に関わる主題であれば、特に限定しません。

6. 論文の分量

・原則として、日本語論文の場合、3万字以内、英語論文の場合、12000ワード以内(図表、注、参考文献を含む)とします。

7. 論文の掲載時期

・本誌は原則として年に1回発行され、各号の刊行日は12月31日です。ただし、査読にパスした論文は、アドバンス・アクセスとして随時ウェブ上にオンライン公開され、末尾に「原稿受理日」、「掲載承認日」、「公開日」が記載されます。

8. 投稿の締め切り

・論文の投稿は年間を通じて受け付けますので、締め切りはありません。

9. 論文の形式

・原稿は横書きで、日本語の場合は40字×30行、英語の場合は30行に設定して下さい。また、文字サイズは10.5ポイントから12ポイントの範囲に設定して下さい。

・原稿には、ページ番号をつけて下さい。

・投稿する際には、審査の公平を期すために執筆者の名前は一切明記せず、「拙著」など著

者が識別されうるような表現は控えて下さい。

- ・図表などは、本文中のどこに入るか明示して下さい。
- ・論文タイトルとサブタイトル、概要（日本語論文の場合は 400 字程度、英語論文の場合は 150 ワード程度）、キーワード 5 つ以内を、日本語論文の場合は日本語で、英語論文の場合は英語で記載した表紙をつけて下さい。表紙には、氏名や所属を書かないで下さい。
- ・英語が母語でない投稿者による英語論文の校閲、および日本語が母語でない投稿者による日本語論文の校閲は、投稿者の責任において行って下さい。

10. 投稿の方法

- ・投稿する論文は、PDF ファイルとオリジナルのファイルの両方を、編集委員会が指定する電子メールアドレス宛てに、メールの添付ファイルとして送信して下さい。投稿メールの件名 (Subject) には、『比較政治研究』投稿論文の送付」と記入して下さい。
- ・別紙の投稿申込書に氏名、所属、住所、電話番号、電子メールアドレス、論文のタイトル・サブタイトル、概要（日本語の論文は 400 字程度、英語の論文は 150 ワード程度）、キーワード 5 つ以内（日本語論文の場合は日本語で、英語論文の場合は英語で）を記入の上、投稿論文とともにメールに添付して送付して下さい。

11. 投稿論文の受理

- ・投稿論文としての要件を満たした執筆者に対しては、編集委員会より、投稿論文を受理した旨の連絡を電子メールで行います。メールでの送受信に伴う事故を避けるため、論文送付後 10 日以内に連絡が来ない場合には、投稿者は編集委員会に問い合わせを行って下さい。

12. 査読

- ・投稿論文の掲載の可否は、編集委員会が委嘱する編集委員以外の匿名の審査員による査読結果を踏まえて、編集委員会が決定し、執筆者に電子メール等で結果を連絡します。
- ・「掲載不可」および「条件付きで掲載可」と編集委員会が判断した場合には、執筆者にその理由を付して連絡します。
- ・「条件付きで掲載可」となった投稿論文は、編集委員会が定める期間内に初稿を提出した時と同一の手続きで修正稿を提出して下さい。なお、その際、査読者のコメントにどう答えたかを記した文書も電子メールの添付ファイルとして送って下さい。

13. 英文タイトルと英文要約

- ・査読の結果、『比較政治研究』に掲載されることが決まった論文については、著者名の英文表記、英文タイトル、英文要約を提出していただきます。英文要約は約 150 ワードになるようにして下さい (200 ワード以内厳守)。編集委員会は手直ししませんので、英文の校

関は、投稿者の責任において行って下さい。

1 4. 論文の掲載順

- ・論文は原則として、採択が決定した日付順に掲載します。

1 5. 著作権

- ・『比較政治研究』が掲載する論文の著作権は、日本比較政治学会に帰属します。掲載論文の執筆者が当該論文の転載を行う場合には、必ず事前に文書で、編集委員会にご連絡下さい。

1 6. 研究倫理

- ・投稿論文の執筆に際しては、他者の著作権の侵害、名誉棄損、プライバシーの侵害等の問題が生じないよう十分に配慮して下さい。他者の著作物を引用するときは、必ず出典を明記して下さい。その他、研究者として求められる研究倫理を順守して下さい。
- ・なお、万一、『比較政治研究』に掲載された執筆内容が他者の権利を侵害したと認められる場合、執筆者がその一切の責任を負うものとします。

(以上)